

札幌市政についてのアンケート

日本共産党札幌市議会議員団
☎ 211-3221 FAX 218-5124

札幌市は、2004年9月に「財政構造改革プラン」を発表し、財政難を理由に市民に対して133億円の負担増を押し付ける計画をたてました。その一方で急ぐ必要のない大型公共事業は促進するとしています。

日本共産党は、市民運動と結んで、「市民の暮らし・福祉最優先の市政」を目指し、公共投資は生活密着型に切り替えることなどを提案しながら奮闘してきました。

みなさんの声を聞かせていただき、今後の議会活動に生かして参りますので、どうぞアンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

----- 切 り 取 り 線 -----

□日本共産党市議団に優先的に取り組んでほしいことは何ですか。(いくつでも)

- | | | |
|-------------------|--------------------|--------------------|
| 1 生活密着型、地元優先の公共事業 | 2 中小・零細企業への支援 | 3 若者の雇用対策 |
| 4 除排雪の改善 | 5 緑と景観を生かした街づくり | 6 市電を生かした街づくり |
| 7 住宅リフォームへの助成 | 8 空き店舗の活用・商店街の活性化 | 9 国民健康保険料の負担軽減 |
| 10 介護保険の負担軽減 | 11 市営住宅の増設、バリアフリー化 | 12 特別養護老人ホームの建設 |
| 13 敬老カードの改善 | 14 子どもの権利条例の早期制定 | 15 少人数学級など教育条件の整備 |
| 16 通学路等の安全対策 | 17 保育所・学童保育の充実 | 18 保育料の値上げはしない |
| 19 家庭ごみの有料化はしない | 20 札幌駅前通り地下通路の先送り | 21 マンションの耐震問題等への支援 |
| 22 自治基本条例の制定 | 23 出資団体の見直し | 24 政務調査費の全面公開 |
| 25 議員報酬・費用弁償の削減 | | |

特に取り組んで欲しいことがあれば具体的にお書きください。上記項目以外でも結構です。

□家庭ごみ減量化・有料化問題

札幌市は、06年10月から家庭ごみの有料化を計画していましたが、06年6月議会での党市議団の代表質問に、上田市長は「有料化実施については、相当に厳しい状況にあります」と、今任期中の有料化を事実上見送ることを表明。来年の市長・市議選挙後に改めて問われることとなります。

ごみ減量化対策として重要と思うものに○をつけてください。(いくつでも)

- | | | |
|-------------------|--------------------------------|-----------|
| 1 資源ごみの分別の徹底 | 2 リサイクル(再利用)の徹底 | 3 生ごみの堆肥化 |
| 4 紙ごみ・雑紙の分別・リサイクル | 5 ごみ処理費用を生産者に負担させる「拡大生産者責任」の導入 | |
| 6 その他 | | |

()

裏面もご覧ください。

